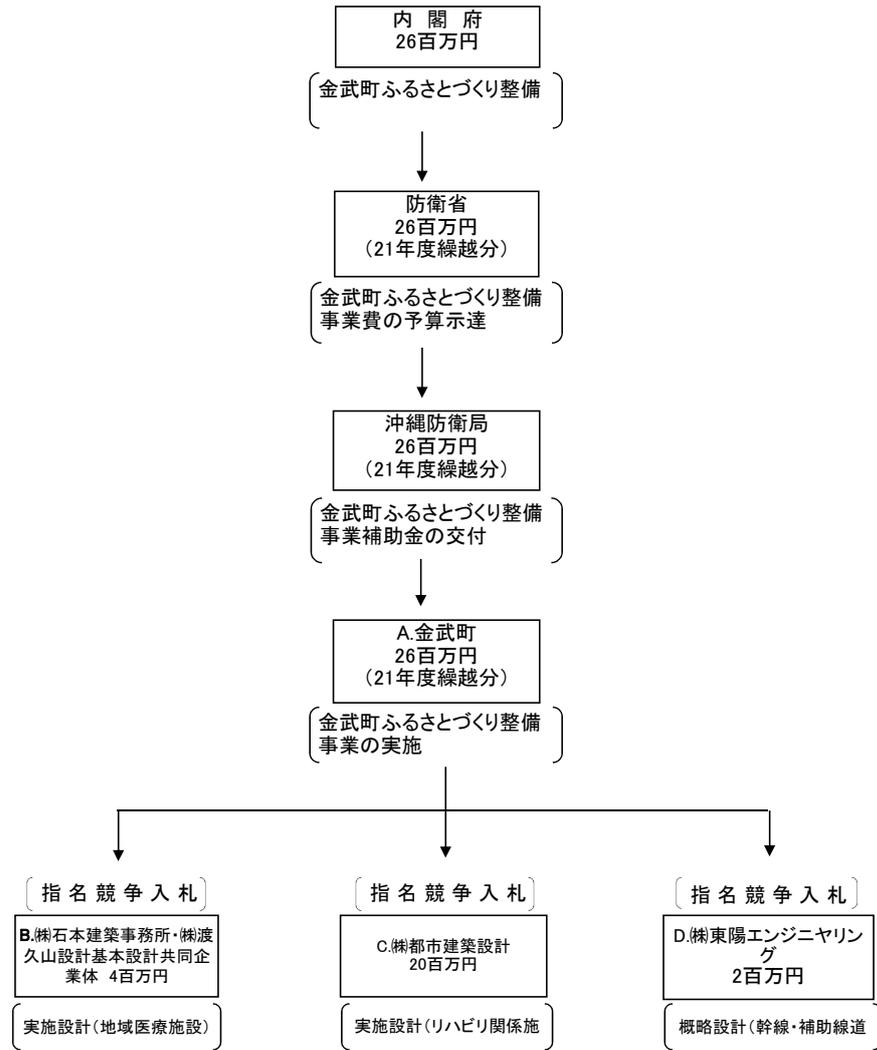


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

<b>事業名</b>	沖縄米軍基地所在市町村活性化特別事業		<b>担当部局</b>	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成9～25年度		<b>担当課室</b>	政策調整担当参事官室		参事官 中 素明	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	9. 沖縄政策の推進			
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄米軍基地所在市町村に関する懇談会提言(平成8年11月) 沖縄米軍基地所在市町村に関する懇談会提言の実施に係る有識者懇談会報告書(平成12年5月) 沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)等			
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成7年に金武町で起きた不幸な事件などを契機として、内閣官房長官の懇談会として平成8年11月に設置された「沖縄米軍基地所在市町村に関する懇談会」からの提言等を受け、基地所在市町村の経済を活性化し、基地の所在による閉塞感を緩和し、雇用機会を創出して、経済の自立につながるものなど、市町村から提案されたプロジェクトで同懇談会提言の趣旨に適う事業を平成9年度から実施し、現在までに46事業が終了している。金武町の「ふるさとづくり整備事業」は最後の事業として実施しているものである。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	金武町「ふるさとづくり整備事業」について ギンバル訓練場返還跡地に、地域住民のニーズに沿った健康診断、がん検診、生活習慣病のメディカルテックチェックなどを受診できる地域医療施設と、それらの診断内容に対応して運動療法、保健指導のプログラムなどのリハビリができるリハビリ関係施設を整備。 補助率 9/10						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	1,569	33	121	473	2,607
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	△ 155	1,532	△ 89	121	
	執行額	1,414	1,565	32	594	2,607	
	執行率 (%)	1,230	1,493	26			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	成果実績						
	達成度		%				
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地域医療施設とリハビリ関係施設の整備		活動実績(当初見込み)			—	—
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○事業実施現場等の状況把握の方法等について 金武町より補助金等交付申請書及び補助事業等実績報告書が提出された後に、必要に応じて現場確認等を実施しており、現場の状況把握及び実施内容の確認を行っている。</p> <p>○見直しの余地について 平成23年度は、ギンバル訓練場の返還スケジュールを踏まえ、前年度に実施した基本設計を基にして、返還跡地での事業を効率的に進めていくこととしている。</p>		
	<b>予算監視・効率化チームの所見</b>		
現状通り	返還スケジュール及び事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画を検討すべき。		
<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>			
予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。			
<b>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
<p>・金武町のギンバル訓練場の返還は、平成7年11月に日米両政府により設置されたSACOの最終報告(平成8年12月)に盛り込まれた措置で、返還条件に対する地元の同意が得られていないものであった。このため同訓練場の返還は実現されこなかったが、「ふるさとづくり整備事業」の大部分の事業用地となる同訓練場の返還条件の受け入れを、平成19年6月に金武町長が表明したことにより、同訓練場での事業が具体化されたものである。その後、ギンバル訓練場返還跡地における事業計画が策定された。 (※SACO:Special Action Committee on Okinawa、沖縄に関する特別行動委員会)</p>			

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



A.金武町					
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
実施設計	ふるさとづくり整備事業	26			
計		26	計		0
B.㈱石本建築事務所・㈱渡久山設計基本設計共同企業体					
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
実施設計	実施設計(地域医療施設)	4			
計		4	計		0
C.㈱都市建築設計					
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
実施設計	実施設計(リハビリ関係施設)	20			
計		20	計		0
D.㈱東陽エンジニアリング					
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
実施設計	概略設計(幹線・補助線道路)	2			
計		2	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱都市建築設計	実施設計(リハビリ関係施設)	20	12	96%
2	㈱石本建築事務所・㈱渡久山 設計基本設計共同企業体	実施設計(地域医療施設)	4	5	28%
3	㈱東陽エンジニアリング	概略設計(幹線・補助線道路)	2	9	96%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					